

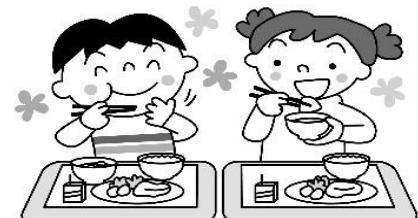
EAT通信 1月

れいわ ねん
令和7年(2025年)
わかやましりつにしわきしょうがっこう
和歌山市立西脇小学校

3学期がスタートしました。今年も健康に過ごせるよう、バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠、休養を心掛けましょう。

全国学校給食週間 1月24日~30日

学校給食の起源は、明治22年（1889年）にさかのぼります。山形県の大督寺というお寺の中にあった小学校で、お弁当を持ってこられない子どもたちに、昼食を無償で提供したことが始まりとされています。その後、全国へと広がりましたが、戦争による食料不足などの影響で中断されてしまいました。戦争が終わっても食料不足は続き、子どもたちの栄養状態が心配されたことから、学校給食の再開を求める声が高まりました。アメリカのLARA（アジア救援公認団体）から贈られた物資を使い、昭和22年（1947年）1月に給食が再開しました。全国学校給食週間は、学校給食の始まりや、食べ物の大しさなど、毎日食べている給食について考える機会となっています。和歌山市では、給食週間に和歌山県の特産物や地域でとれた食材を利用した献立を実施しています。



～食事はおちついてよくかんで食べましょう～

おうちのひとといっしょにみてくださいね！



こんげつ きゅうしょくもくひょう
今月の給食目標 「きまりを守り、協力しよう」
☆安全に気を付けて順序よく配せんするくふうをしよう
☆当番の人に協力しよう



『しょくいくかるた』

